

バドミントン実施要項

I 男子団体の部

1. 期 日

平成 30 年 7 月 7 日（土）

2. 会 場

富山市総合体育館 第 1 アリーナ

3. チーム人員

監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 7 名以内
計 10 名以内

4. 競技方法

- (1)平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- (2)試合はリーグ戦方式とする。
シングルス 2、ダブルス 1 の団体戦とする。
勝率が同じ場合は次によって順位を決定する。全試合を通じて
①個人の勝敗数の勝率が大きい方
②個人のゲームの勝率が大きい方
③ポイント数の勝率が大きい方
- (3)オーダーの提出は各試合 15 分前とする。シングルス、ダブルスの重複出場は認めない。
- (4)使用器具は、平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- (1)表彰は 1 位～3 位までに賞状を授与し、1 位に優勝杯を授与する。
- (2)優勝チームは全国高等専門学校体育大会バドミントン競技団体の部の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- (1)選手の上衣の背面中央に縦 15cm、横 30cm 程度の大きさで、学校名と選手の姓または都道府県名と学校名を上衣に映える配色で明示する。
ユニフォームは日本バドミントン協会公認のウェアとする。
- (2)代表者会議を会場にて 10 時 30 分より行う。

II 男子個人の部

1. 期 日

平成 30 年 7 月 7 日（土）・8 日（日）

2. 会 場

富山市総合体育館 第 1 アリーナ

3. 出 場 人 員

監督 1 名、選手シングルス 4 名以内、ダブルス 4 組以内

4. 競技方法

- (1)平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- (2)トーナメント法とする。
- (3)シングルス、ダブルスの重複出場は可とする。
- (4)使用器具は、平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- (1)表彰は 1 位～3 位までに賞状を授与する。
- (2)シングルス 1 位、ダブルス 1 位の選手は全国高等専門学校体育大会バドミントン競技個人の部の出場権を得るものとする。

III 女子団体の部

1. 期 日

平成 30 年 7 月 7 日（土）

2. 会 場

富山市総合体育館 第 1 アリーナ

3. チーム人員

監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 7 名以内
計 10 名以内

4. 競技方法

- (1)平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- (2)試合はリーグ戦方式とする。
シングルス 2、ダブルス 1 の団体戦とする。
勝率が同じ場合は次によって順位を決定する。全試合を通じて
①個人の勝敗数の勝率が大きい方
②個人のゲームの勝率が大きい方
③ポイント数の勝率が大きい方
- (3)オーダーの提出は各試合 15 分前とする。シングルス、ダブルスの重複出場は認めない。
- (4)使用器具は、平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- (1)表彰は 1 位～3 位までに賞状を授与し、1 位に優勝杯を授与する。
- (2)優勝チームは全国高等専門学校体育大会バドミントン競技団体の部東海北陸地区代表決定戦の出場権を得るものとする。

6. そ の 他

- (1)選手の上衣の背面中央に縦 15cm、横 30cm 程度の大きさで、学校名と選手の姓または都道府県名と学校名を上衣に映える配色で明示する。
ユニフォームは日本バドミントン協会公認のウェアとする。
- (2)代表者会議を会場にて 10 時 30 分より行う。

IV 女子個人の部

1. 期 日

平成 30 年 7 月 7 日（土）・8 日（日）

2. 会 場

富山市総合体育館 第 1 アリーナ

3. 出 場 人 員

監督 1 名、選手シングルス 4 名以内、ダブルス 4 組以内

4. 競技方法

- (1)平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- (2)トーナメント法とする。
- (3)シングルス、ダブルスの重複出場は可とする。
- (4)使用器具は、平成 30 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

5. 表 彰

- (1)表彰は 1 位～3 位までに賞状を授与する。
- (2)シングルス 1 位、ダブルス 1 位の選手は全国高等専門学校体育大会バドミントン競技個人の部の出場権を得るものとする。